

RS-WFWATCH1

Wi-Fi ワットチェッカー
Windows 版ソフトウェア

ユーザーズマニュアル

2023 年 10 月

第 1.3 版



ラトックシステム株式会社

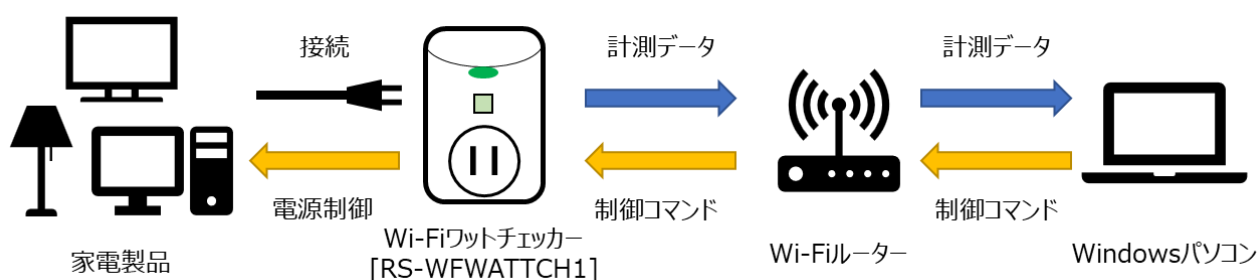
第1章 はじめに	1- 1
(1-1) 概要	1- 1
(1-2) 製品仕様	1- 2
第2章 Wi-Fi ワットチェッカーの使用準備	2- 1
(2-1) ソフトのインストール	2- 1
(2-2) 初回起動	2- 3
(2-3) Wi-Fi ワットチェッカーの新規登録	2- 4
(2-4) 接続済 Wi-Fi ワットチェッカーの追加	2- 6
第3章 勤怠管理ソフトの使用例	3- 1
(3-1) デバイス一覧	3- 2
(3-2) 制御画面	3- 4
(3-3) 設定画面	3- 6
(3-4) グラフ表示 -リアルタイム-	3- 7
(3-5) グラフ表示 -計測データ-	3- 9
(3-6) グラフ表示 -期間指定表示 -	3-12
第4章 ファームウェア更新	4- 1

第1章 はじめに

(1-1) 概要

Wi-Fi ワットチェッカー[RS-WFWATTCH1]は、家電やパソコンなど測定したい電気製品の電源プラグを接続し、消費電流・電圧・消費電力などを計測することができます。

このソフトでは、Wi-Fi ワットチェッカーで記録された計測データを、Wi-Fi ルーターを通じて取得、パソコン上の大画面に表示させることができます。また、ソフトを通じて電源供給の ON/OFF を切り替えることもできます。



[Wi-Fi ワットチェッカーの主な機能]

- ・ 電気製品の今の消費電力を簡単計測
- ・ ソフトから電源の ON/OFF 操作が可能
- ・ 消費電力や消費電力量など 5 種類のデータを計測
- ・ 約 50 ヶ月分（日換算）の消費電力量を本体に保存
- ・ 電力消費を継続して計測できるリアルタイム計測機能を搭載

[Windows 版ソフトの主な機能]

- ・ 同一ネットワークであれば、Wi-Fi を使わず有線 LAN からの利用も可能
- ・ 複数台の Wi-Fi ワットチェッカーをまとめて管理できる
- ・ ソフトから遠隔で電源の ON/OFF 操作ができ、複数台の一括切替にも対応
- ・ リアルタイム、計測データをグラフで自由自在に確認、CSV 出力も可能
- ・ 1 時間、1 日、1 ヶ月グラフのデータを自動でバックグラウンド取得する機能を搭載
- ・ 指定した期間の計測データを抜き出し確認することもできる

(1-2) 製品仕様

【ソフトウェア仕様】

項 目	仕 様 内 容
インストーラー	Wi-Fi ワットチェッカー --WFWATTCH1.exe
対応 OS	Windows 11, Windows 10 (Anniversary Update 以降), Windows 8.1 ※32 ビット版・64 ビット版両対応 .NET Framework 4.8 以上要
その他	パソコンに Wi-Fi が内蔵されていない場合、 新規登録時に Wi-Fi アダプタが必要になります。

【本体仕様】

項 目	仕 様 内 容	
名称	Wi-Fi ワットチェッカー	
型番	RS-WFWATTCH1 / RS-WFWATTCH1A (Amazon 専売品)	
対応環境	Wi-Fi ルーターが設置され、使用可能なこと ※本製品は、固定 IP アドレス環境では使用できません。DHCP サーバー機能が動作しているルーター環境でのみ、ご使用いただけます。	
無線部	準拠規格	IEEE 802.11 b/g/n
	周波数帯域	2.4GHz 帯
	セキュリティー	WPA、WPA2
	Wi-Fi 設定方法	WPS、手動
雷サージ保護 LED (緑)	点灯：サージ保護可能 (保護中) / 消灯：サージ保護不可	
Wi-Fi LED (緑/赤)	緑色	電源 (リレー) ON
	赤色	電源 (リレー) OFF
	点灯 (緑・赤)	Wi-Fi 接続中※クライアントモード
	単色点滅 (緑・赤) / 2 秒点灯 0.5 秒消灯	Wi-Fi 未接続 (ネットワーク設定済) ※クライアントモード
	単色点滅 (緑・赤) / (0.5 秒点灯 2 秒消灯)	Wi-Fi 未接続 (ネットワーク未設定) ※アクセスポイントモード
	緑赤交互点灯(0.2 秒間隔)	Wi-Fi 未接続(WPS 接続待機中[30 秒間])
ON/OFF ボタン	短押し	ON/OFF
	長押し (3 秒)	WPS モード
	長押し (7 秒)	RESET
定格電流	15A	
定格電圧	100V 50/60Hz	
プラグ仕様	2P	

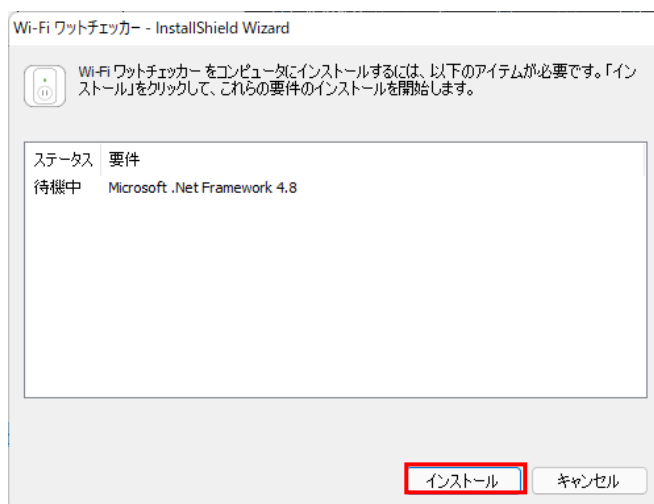
差込口	1 口		
表示項目/ 表示範囲	測定項目	測定範囲	測定精度
	消費電力 (W)	10W～1500W	±3%
		1W～10W	±5%
	電流 (A/mA)	1A～15A	±3%
		100mA～1A	±5%
	電圧 (V)	90V～110V	±3%
	消費電力量 (kWh/Wh)	0Wh～1,300,000kWh	
測定経過時間 (日/時/分)	0 分～1500 日 23 時間 59 分		
消費電力	1.2W / 待機時 0.6W		
雷ガード機能	最大瞬時電流	3500A	
	バリスタ電圧	470V	
	制限電圧	775V (25A)	
	最大サージ電圧	6000V (UL1449)	
動作環境	温度：10～40℃、湿度：20～80%（ただし結露しないこと）		
外形寸法	約 95 (H) × 55 (W) × 37 (D) mm（突起含まず）		
重量	約 130g		
筐体材質	ABS 樹脂		

第2章 Wi-Fiワットチェッカーの使用準備

Wi-Fi ワットチェッカーを使用するには、Wi-Fi ワットチェッカーとパソコンを同じネットワークに繋ぐ必要があります。この章では、ソフトのインストールから、Wi-Fi ワットチェッカーを登録・追加するまでの手順を説明します。

(2-1) ソフトのインストール

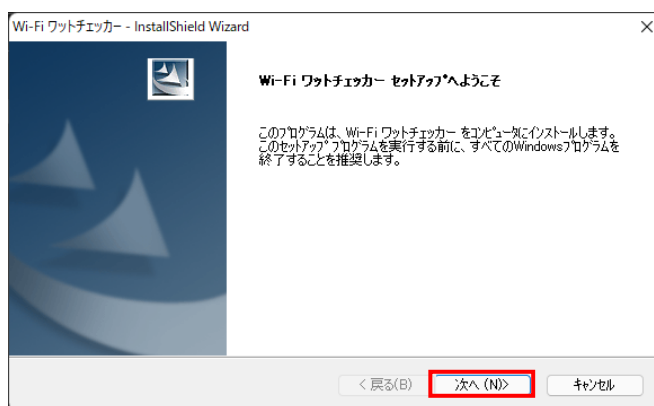
WFWATTCH1Setup.exe を実行すると、右の画面が表示されます。ソフトの実行には、.NET Framework 4.8 が必要です。[インストール]を押して、画面の指示に従いインストールを行ってください。



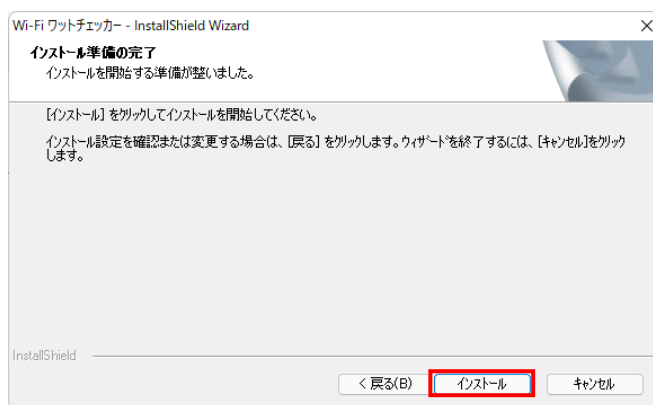
Windows Update 等で.NET Framework が既にインストールされている場合、『インストールは実行されません』という画面が出ることがあります。この場合は、[閉じる(L)]を押して画面を閉じてください。



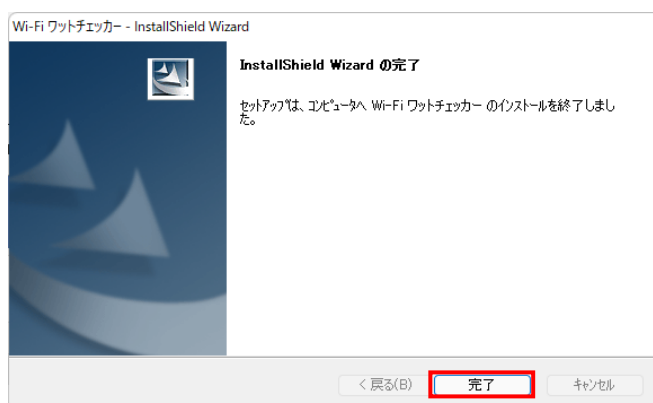
.NET Framework 4.8 のインストールおよび確認が終了するとセットアップ画面が開きます。[次へ (N)>]を押します。



次の画面で[インストール]を押すと、自動でソフトのインストールが行われます。



右の画面が出るとインストールが完了となります。[完了]を押して閉じてください。



(2-2) 初回起動

インストールが完了すると、デスクトップ上のショートカット、そしてスタートメニュー内に『Wi-Fi ワットチェッカー』として登録されます。これをクリックすると起動します。



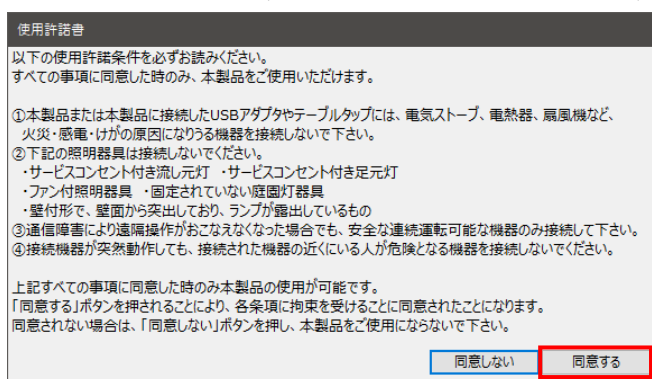
デスクトップ上のショートカット



スタートメニュー(※画面は Windows 11 を使用)

ソフトの使用には使用許諾条件への同意が必要です。

初回起動時に使用許諾書画面が表示されます。条件を読んだ後、問題が無ければ[同意する]ボタンを押してください。1度同意すると次回以降は表示されません。



同意すると、右のような画面に移ります。

これがメイン画面となり、Wi-Fi ワットチェッカーの登録後に情報確認・操作を行うことができます。



(2-3) Wi-Fi ワットチェッカーの新規登録

ソフトを使用する前に、Wi-Fi ワットチェッカーの登録が必要になります。
既に iOS / Android 版のアプリで登録済の場合は(2-4)をご覧ください。

【ルーターの設定の確認】

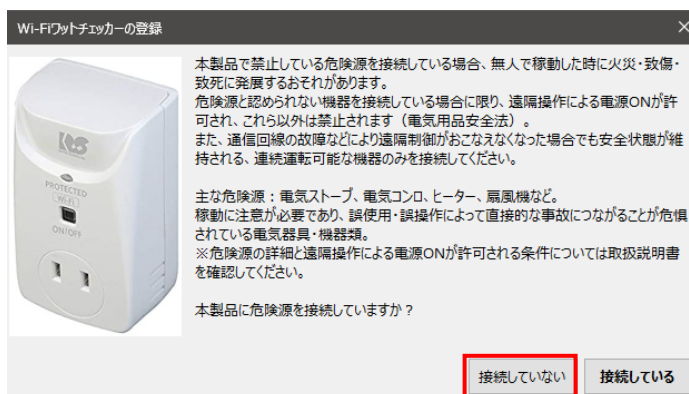
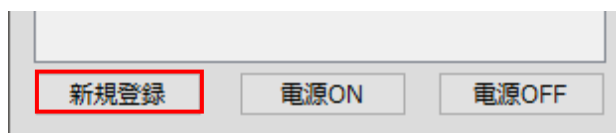
以下の手順を実行する前に、ルーターが以下のとおり設定されているかご確認ください。

2.4GHz 帯	有効（5GHz 固定では動作しません）
暗号化方式	WPA2/WPA-Personal（WEP は対応していません）
パスワード(暗号化キー)	半角の英数字と記号を使用（カンマ(,)は使用しないでください）
IP アドレス	自動割り当て
動作モード	ルーターモード（上位機器がルーターでない場合）
ネットワーク分離機能	無効 （プライバシーセパレーター、セパレート機能などの呼び方有）

Wi-Fi ワットチェッカー本体をコンセントに差し込み、ランプが点滅していることを確認してください。

メイン画面左下の[新規登録]ボタンを押します。

”Wi-Fi ワットチェッカーの登録”ウィンドウが表示されますので、注意事項を一読し、Wi-Fi ワットチェッカーに危険源が接続されていないことを確認できたら[接続していない]ボタンを押してください。



スキャンが行われ、Wi-Fi ワットチェッカーとルーター（アクセスポイント）の選択画面になります。

登録したいWi-Fi ワットチェッカーの MAC アドレスとルーターの SSID を選択し、ルーターのパスワードを入力してください。

[登録]ボタンを押すと、Wi-Fi ワットチェッカーへ情報を書き込みます。



※ルーター一覧には 2.4GHz 帯の SSID のみが表示されます。

書込が終わり、右の画面に変わります。

ソフト内に表示される Wi-Fi ワットチェッカーの名前を変更したい場合は、デバイス名を好きな名前に変更してから、**[完了]**ボタンを押してください。

変更された名前が Wi-Fi ワットチェッカーに書き込まれた後、メイン画面に戻ります。

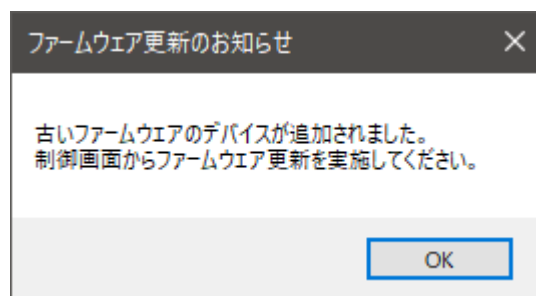
メイン画面左のデバイス一覧内に、先ほどのデバイス名で Wi-Fi ワットチェッカーが追加されます。

項目をクリックすると、右の制御画面に選択されている Wi-Fi ワットチェッカーの情報が表示されます。



新しく追加されたデバイスのファームウェアが古い場合、右のようなダイアログが表示されます。

第4章を参考にして、ファームウェア更新を行ってください。



(2-4) 接続済 Wi-Fi ワットチェッカーの追加

このソフトまたは iOS / Android 版アプリで登録を行ったことがあり、同じネットワークに接続されている Wi-Fi ワットチェッカーがある場合は以下の手順で追加できます。

メイン画面左上にある[検索]ボタンを押します。

ファイル(F) ヘルプ(H)

デバイス一覧:1台 検索

名前	状態	消費電力	家外
☐ Wi-Fiチェッカー	OFF	0.000W	有効

”Wi-Fi ワットチェッカーの再検索”ウィンドウが開き、パソコンと同じネットワークにある Wi-Fi ワットチェッカーが一覧表示されます。

登録したいものが一覧に表示されない場合はウィンドウ内の[再検索]ボタンを押してください。

Wi-Fiワットチェッカーの検索

見つかったワットチェッカー:15台

MACアドレス	IPアドレス
...	192.168.11.17
...	192.168.11.18
...	192.168.11.47
...	192.168.11.22
...	192.168.11.13
...	192.168.11.11
...	192.168.11.41
...	192.168.11.10

デバイス名

キャンセル 再検索 登録

登録したい Wi-Fi ワットチェッカーを選択すると、下のテキストボックスに Wi-Fi ワットチェッカー内に書き込まれているデバイス名が表示されます。変更する場合はボックスの内容を書き換え、[登録]ボタンを押します。

Wi-Fiワットチェッカーの検索

見つかったワットチェッカー:15台

MACアドレス	IPアドレス
...	192.168.11.17
...	192.168.11.18
...	192.168.11.47
...	192.168.11.22
...	192.168.11.13
...	192.168.11.11
...	192.168.11.41
...	192.168.11.10

デバイス名

キャンセル 再検索 登録

ウィンドウが閉じられ、メイン画面のデバイス一覧に Wi-Fi ワットチェッカーが追加されます。

[ファームウェア更新のお知らせ]ダイアログが表示された場合は、第4章を参考にファームウェア更新を行ってください。

デバイス一覧:2台 検索

名前	状態	消費電力	家外
☐ Wi-Fiチェッカー	OFF	0.000W	有効
☐ WFワットチェッカー	ON	0.000W	有効

第3章 ソフトの画面説明

ソフトが起動すると、以下のようなウィンドウ、メイン画面が表示されます。
基本的な使い方として、左側のデバイス一覧で Wi-Fi ワットチェッカーを選択した後、右側の制御画面タブ・グラフタブで Wi-Fi ワットチェッカーの情報を閲覧・操作します。



(3-1) デバイス一覧

ソフトの左側にある、Wi-Fi ワットチェッカーの一覧リストです。

デバイス一覧:2台 (ネットワーク未接続) 検索

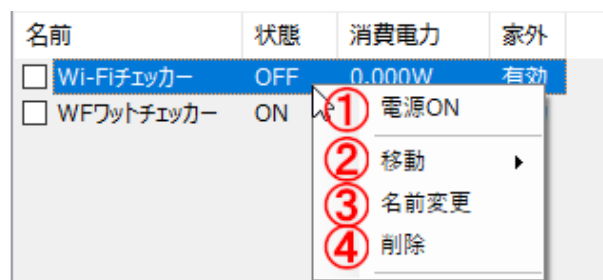
名前	状態	消費電力	家外
☐ Wi-Fiチェッカー	OFF	0.000W	有効
☐ WFワットチェッカー	ON	0.000W	有効

新規登録 電源ON 電源OFF

	名称	説明
①	デバイス台数	現在登録されている Wi-Fi ワットチェッカーの台数を表示します。
②	ネットワーク の状態	パソコンがネットワークに繋がれていないか状態が不安定なときに、“(ネットワーク未接続)”が表示されます。
③	検索	他のパソコンやスマホで既に登録済で、同じネットワークに接続されている Wi-Fi ワットチェッカーを検索します。
④	デバイス一覧	ソフトに登録されている Wi-Fi ワットチェッカーが表示されます。 各 Wi-Fi ワットチェッカーの ON/OFF の状態、消費電力、家外モードの状態が表示されており、定期的に更新されます。 30 秒間通信が確認できないときはデバイスが灰色表示されます。 各デバイスをクリックすると、右画面に詳細が表示されます。
⑤	新規登録	まだ設定されていない Wi-Fi ワットチェッカーを新規登録します。
⑥	電源 ON / 電源 OFF	各デバイス左側のチェックボックスを複数選択後にボタンを押すと電源供給の切替を複数台に対して行うことができます。

【右クリックメニュー】

各デバイスを右クリックしたときに開くメニューです。



	名称	説明
①	電源 ON/OFF	Wi-Fi ワットチェッカーの電源供給の ON/OFF を切り替えます。 Wi-Fi ワットチェッカーと通信できたときに表示されます。
②	移動	デバイス一覧に表示される順番を入れ替えることができます。 Wi-Fi ワットチェッカーが2台以上あるときに、登録台数に応じて [一番上に移動][上に移動][下に移動][一番下に移動]が表示されます。
③	名前変更	デバイス名を変更できます。 表示されたウィンドウ内のデバイス名を変更し[OK]を押します。 Wi-Fi ワットチェッカーに名前送信後、一覧の名前が変更されます。 新しいデバイス名 WFワットチェッカー OK キャンセル
④	削除	このソフトから Wi-Fi ワットチェッカーを削除します。 表示された確認ダイアログで[はい(Y)]を押すと削除されます。 WFワットチェッカー ワットチェッカーを削除しますか？ はい(Y) いいえ(N) 本体から計測データを取得していた場合、その計測データも削除するかどうかを尋ねるダイアログが表示されます。この画面で[いいえ(N)]を押した場合計測データは保持され、再度ソフトに Wi-Fi ワットチェッカーを追加した際に削除前までの計測データが表示されます。 WFワットチェッカー このワットチェッカーを削除します。 パソコン内に保存済の計測データも消去しますか？ はい(Y) いいえ(N) キャンセル

(3-2) 制御画面

Wi-Fi ワットチェッカーの情報閲覧、電源の切替などができる画面です。ソフトの右側に表示されます。

【基本情報】



	名称	説明
①	デバイス名	選択されている Wi-Fi ワットチェッカーの名前です。
②	更新日時	最後にリアルタイム測定が行われた日時を表しています。
③	消費電力	リアルタイム測定が行われた最新の消費電力が表示されます。
④	電流	リアルタイム測定が行われた最新の電流値が表示されます。
⑤	電圧	リアルタイム測定が行われた最新の電圧値が表示されます。

【電源制御】



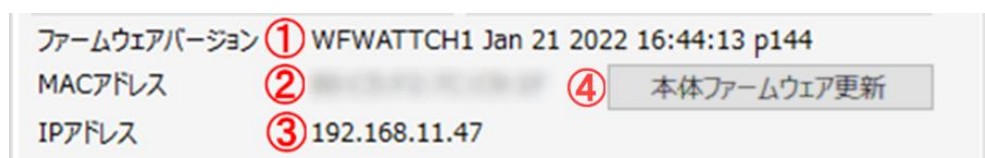
	名称	説明
①	電源供給状態	現在の Wi-Fi ワットチェッカーの電源供給状態を示します。
②	電源供給切替可否表示	電源供給を切り替えることができるかのメッセージを表示します。本体を直接操作した場合や、他のパソコンやスマホから操作されたときは一定時間切り替えることができません。
③	ON/OFF	電源供給を切り替えるボタンです。供給状態が ON のとき OFF が、OFF のとき ON が押せるようになります。電源供給切替ができない場合は両方とも押せません。
④	履歴取得	Wi-Fi ワットチェッカー内で記録されている ON/OFF の切替履歴を取得し、別ウィンドウで表示します。

【計測データ保存・電力統計】



	名称	説明
①	保存開始/停止	Wi-Fi ワットチェッカー本体への計測データ保存を行います。 計測データ保存を開始すると、1時間・1日・1ヶ月のグラフや電力統計を見ることができるようになります。
②	計測経過時間	計測データ保存が開始されてからの経過時間です。 停止されている場合は表示されません。
③	消費電力量	計測データ保存が開始されてからの消費電力量を表しています。
④	電気料金	消費電力量を元に計算された電気料金が表示されます。 料金単価は設定画面(3-3)から変更出来ます。
⑤	CO2 排出量	消費電力量を元に計算された CO2 排出量が表示されます。 排出量の係数は設定画面(3-3)から変更出来ます。

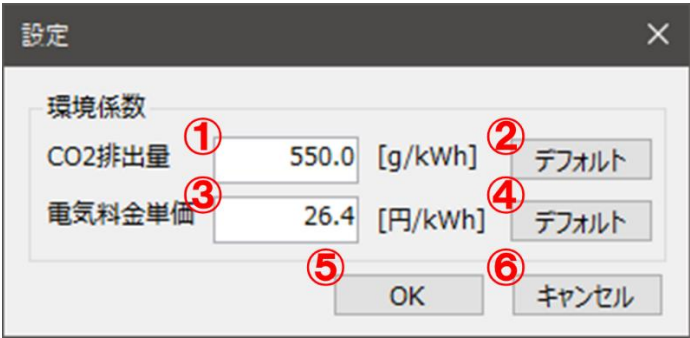
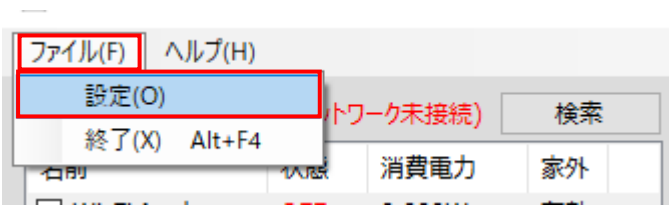
【バージョン情報】



	名称	説明
①	ファームウェアバージョン	Wi-Fi ワットチェッカー本体のファームウェアのバージョンです。
②	MAC アドレス	Wi-Fi ワットチェッカー本体の Wi-Fi MAC アドレスです。
③	IP アドレス	Wi-Fi ワットチェッカー本体の現在の IP アドレスです。
④	ファームウェア更新	デバイスから取得したファームウェアバージョンが、ソフトウェア内蔵の最新ファームウェアより古いときに表示されます。 本体ファームウェアが古いときは[本体ファームウェア更新]、 Wi-Fi モジュールのファームウェアが古いときは[Wi-Fi ファームウェア更新]に名称が変わります。詳細は第4章をお読みください。

(3-3) 設定画面

メイン画面左上の[ファイル(F)]⇒
[設定(O)]と順にクリックすると設定
画面が開きます。



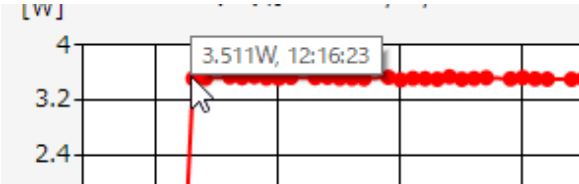
	名称	説明
①	CO2 排出量	計測データ保存有効時の CO2 排出量の係数を設定できます。
②	CO2 デフォルト	CO2 排出量を既定値(550.0 [g/kWh])に設定します。
③	電気料金単価	計測データ保存有効時の電気料金単価を設定できます。
④	電気デフォルト	CO2 排出量を既定値(26.4 [円/kWh])に設定します。
⑤	OK	変更された環境変数を保存して画面を閉じます。
⑥	キャンセル	環境変数を変更せず画面を閉じます。

(3-4) グラフ表示 -リアルタイム-

メイン画面右の[グラフ]タブを押すと、選択されている Wi-Fi ワットチェッカーのグラフを表示させることができます。

定期的に取り得を行っている計測値のグラフは、[リアルタイム]タブを選択して閲覧できます。



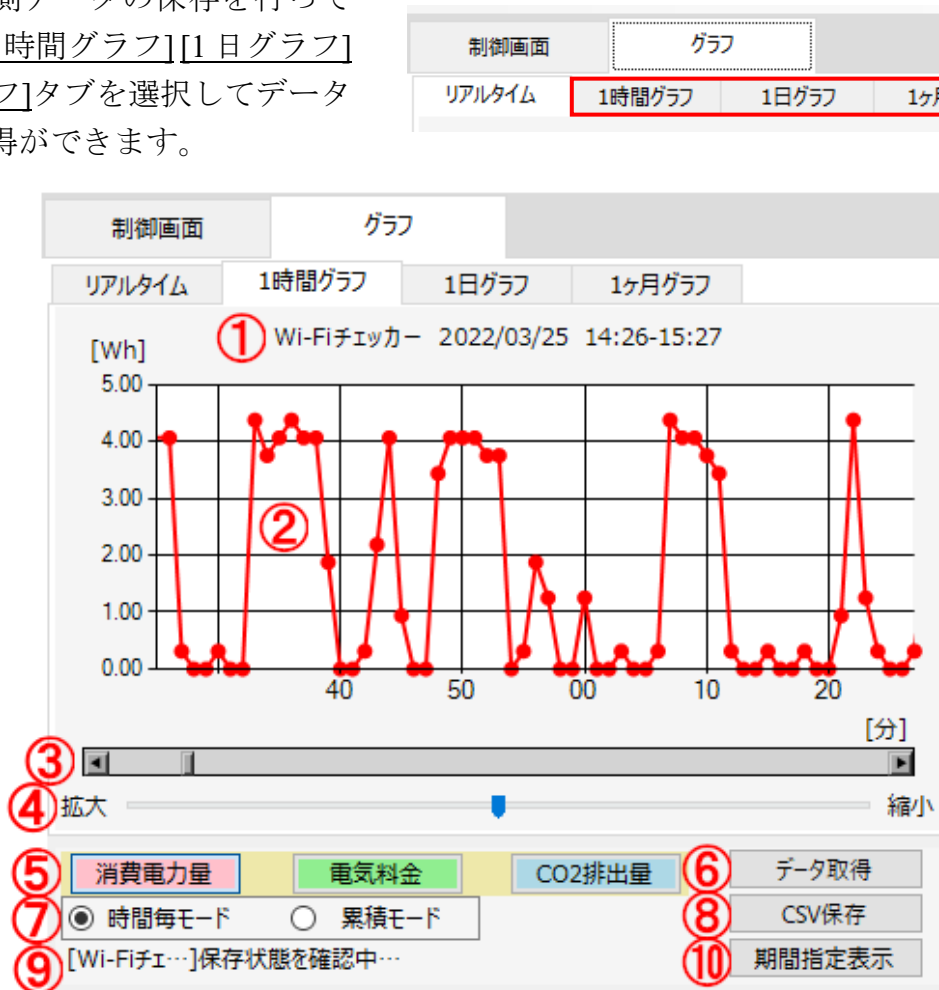
	名称	説明
①	タイトル	デバイス名と現在表示されている範囲の日時が表示されます。
②	グラフ	計測値が折れ線グラフで表示されます。 リアルタイムのグラフはソフト終了時に保持されません。 点にマウスを合わせると、その時点での値を確認できます。 
③	スクロールバー	データの表示範囲を変更することができます。 データ数が少ない場合は表示されません。
④	拡大縮小つまみ	グラフのスケールを変更し、表示数を増減させることができます。

⑤	計測値表示	制御画面の基本情報にある計測値と同じものが表示されます。																																																								
⑥	項目切替	消費電力、電圧、電流のそれぞれのグラフを切り替えます。																																																								
⑦	CSV 保存	CSV ファイルに計測結果を保存することができます。 保存先とファイル名を指定し保存してください。 以下のように計測日、時間、消費電力、電圧、電流の順で記録されます。 <table><tr><th></th><th>A</th><th>B</th><th>C</th><th>D</th><th>E</th><th></th></tr><tr><th>1</th><th>年/月/日</th><th>時:分:秒</th><th>消費電力(W)</th><th>電圧(V)</th><th>電流(mA)</th><th></th></tr><tr><td>216</td><td>2022/4/11</td><td>12:16:17</td><td>0</td><td>102.863402</td><td>0</td><td></td></tr><tr><td>217</td><td>2022/4/11</td><td>12:16:22</td><td>0</td><td>102.860702</td><td>0</td><td></td></tr><tr><td>218</td><td>2022/4/11</td><td>12:16:23</td><td>3.511254</td><td>102.813801</td><td>53.664094</td><td></td></tr><tr><td>219</td><td>2022/4/11</td><td>12:16:24</td><td>3.512502</td><td>102.810427</td><td>53.664094</td><td></td></tr><tr><td>220</td><td>2022/4/11</td><td>12:16:26</td><td>3.534966</td><td>102.794905</td><td>53.664094</td><td></td></tr><tr><td>221</td><td>2022/4/11</td><td>12:16:27</td><td>3.523734</td><td>102.830672</td><td>53.664094</td><td></td></tr></table>		A	B	C	D	E		1	年/月/日	時:分:秒	消費電力(W)	電圧(V)	電流(mA)		216	2022/4/11	12:16:17	0	102.863402	0		217	2022/4/11	12:16:22	0	102.860702	0		218	2022/4/11	12:16:23	3.511254	102.813801	53.664094		219	2022/4/11	12:16:24	3.512502	102.810427	53.664094		220	2022/4/11	12:16:26	3.534966	102.794905	53.664094		221	2022/4/11	12:16:27	3.523734	102.830672	53.664094	
	A	B	C	D	E																																																					
1	年/月/日	時:分:秒	消費電力(W)	電圧(V)	電流(mA)																																																					
216	2022/4/11	12:16:17	0	102.863402	0																																																					
217	2022/4/11	12:16:22	0	102.860702	0																																																					
218	2022/4/11	12:16:23	3.511254	102.813801	53.664094																																																					
219	2022/4/11	12:16:24	3.512502	102.810427	53.664094																																																					
220	2022/4/11	12:16:26	3.534966	102.794905	53.664094																																																					
221	2022/4/11	12:16:27	3.523734	102.830672	53.664094																																																					

※アプリケーションを終了した場合は、それまで Windows PC に保持していたリアルタイムデータは消去されます。アプリケーションがバックグラウンドで動作している場合、リアルタイムデータを消去せず取得し続けます（リアルタイム計測画面のグラフはその期間分表示されません）。ただし、Windows PC がスリープに入った場合、スリープから復帰するまでの期間のデータは取得できません。

(3-5) グラフ表示 -計測データ-

本体に計測データの保存を行っている場合、[1時間グラフ] [1日グラフ] [1ヶ月グラフ]タブを選択してデータの閲覧・取得ができます。



	名称	説明
①	グラフタイトル	デバイス名と現在表示されている範囲の日時が表示されます。
②	グラフ	計測値が折れ線グラフで表示されます。 本体から取得した計測データはソフトを終了しても保持されます。 点にマウスを合わせると、その時点での値を確認できます。
③	スクロールバー	データの表示範囲を変更することができます。 データ数が少ない場合は表示されません。
④	拡大縮小つまみ	グラフのスケールを変更し、表示数を増減させることができます。
⑤	項目切替	消費電力量、電気料金、CO2 排出量のグラフを切り替えます。
⑥	データ取得	グラフを手動で更新するボタンです。 本体への計測データ保存が開始されているとき、表示中の種類のデータが自動で更新されます。また、登録されている全デバイスに対し約5分おきに各種類のデータを更新し、未取得のデータが十分に残っている場合は15秒間隔でバックグラウンド取得を行います。

⑦

時間毎/累積
モード切替

計測された時間ごとに点を表示する時間毎モードと、表示期間内の累計グラフを出す累積モードを切り替えられます。以下は前ページの図と同じ期間で累積モードに切り替えたときのグラフになります。

リアルタイム

1時間グラフ

1日グラフ

1ヶ月グラフ

Wi-Fiチェッカー 2022/03/25 14:26-15:27

[Wh]

95.0

76.0

57.0

38.0

19.0

0.00

40

50

00

10

20

[分]

拡大

縮小

⑧

CSV 保存

CSV ファイルに消費電力量の計測結果を保存することができます。保存先とファイル名を指定し保存してください。形式は各グラフによって異なります。

1 時間グラフ：計測日、時：分、消費電力量

	A	B	C	D	E
1	年/月/日	時:分	消費電力量(Wh)		
2	2022/1/12	13:53	0		
3	2022/1/12	13:54	0		
4	2022/1/12	13:55	0		
5	2022/1/12	13:56	0		
6	2022/1/12	13:57	0.3125		

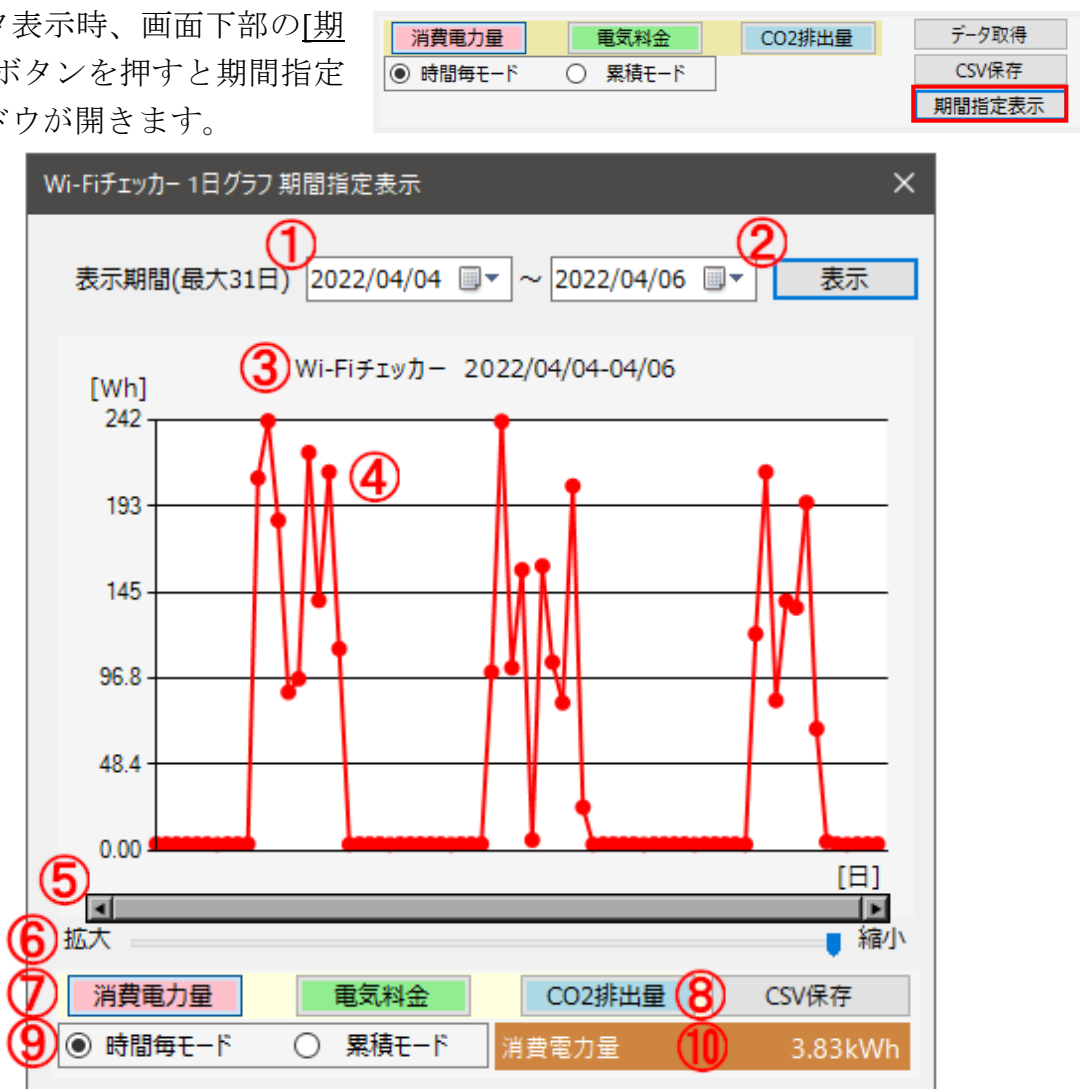
1 日グラフ：計測日、時、消費電力量

	A	B	C	D	
1	年/月/日	時	消費電力量(Wh)		
2	2021/11/4	22	0		
3	2021/12/20	15	137.1875		
4	2021/12/20	16	3.4375		
5	2021/12/20	17	3.4375		
6	2021/12/20	18	1.875		

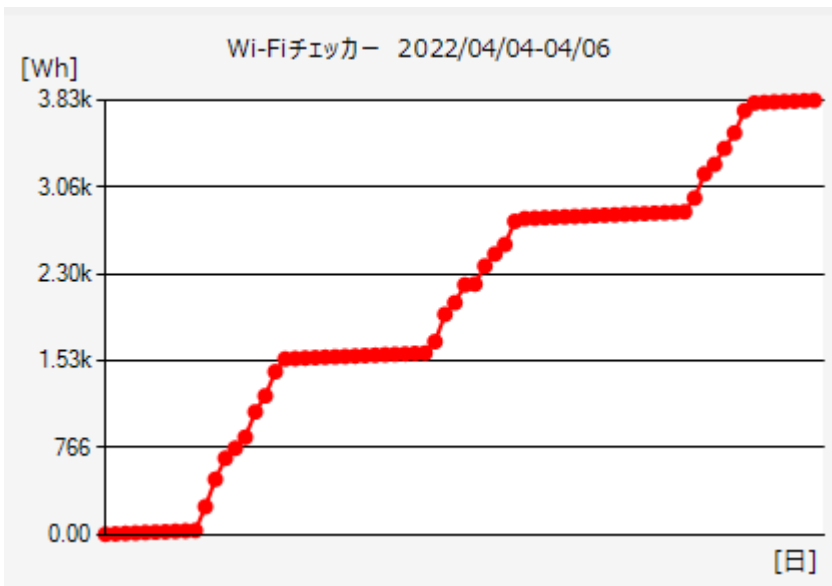
		1 ヶ月グラフ：計測日、消費電力量																																			
		<table><tr><td></td><td>A</td><td>B</td><td>C</td><td>D</td></tr><tr><td>1</td><td>年/月/日</td><td>消費電力量(Wh)</td><td></td><td></td></tr><tr><td>2</td><td>2021/12/20</td><td>510</td><td></td><td></td></tr><tr><td>3</td><td>2021/12/21</td><td>560.9375</td><td></td><td></td></tr><tr><td>4</td><td>2021/12/22</td><td>836.25</td><td></td><td></td></tr><tr><td>5</td><td>2021/12/23</td><td>1235</td><td></td><td></td></tr><tr><td>6</td><td>2021/12/24</td><td>290</td><td></td><td></td></tr></table>		A	B	C	D	1	年/月/日	消費電力量(Wh)			2	2021/12/20	510			3	2021/12/21	560.9375			4	2021/12/22	836.25			5	2021/12/23	1235			6	2021/12/24	290		
	A	B	C	D																																	
1	年/月/日	消費電力量(Wh)																																			
2	2021/12/20	510																																			
3	2021/12/21	560.9375																																			
4	2021/12/22	836.25																																			
5	2021/12/23	1235																																			
6	2021/12/24	290																																			
⑨	取得中ラベル	データが取得されている時に表示されます。																																			
⑩	期間指定表示	取得された計測データから期間を指定してグラフを表示できる別ウィンドウを開きます。詳細は(3-6)で説明します。																																			

(3-6) グラフ表示 -期間指定表示-

計測データ表示時、画面下部の[期間指定表示]ボタンを押すと期間指定表示ウィンドウが開きます。



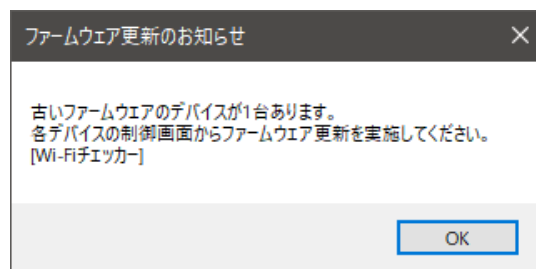
①	表示期間指定	一度に表示する期間を指定します。 指定できる期間は保存されている各計測データの範囲に準じます。 1時間グラフ(1日単位): 表示する日付 2022/04/06 1日グラフ(最大31日): 表示期間(最大31日) 2022/03/06 ~ 2022/04/06 1ヶ月グラフ(最大1年): 表示期間(最大1年間) 2021/04/06 ~ 2022/04/06 最大日数を超えた範囲で指定された場合、終了日を基準にして期間が調整されます。
②	表示ボタン	①で指定した期間の計測データをグラフに表示します。
③	グラフタイトル	デバイス名と現在表示されている範囲の日時が表示されます。
④	グラフ	計測値が折れ線グラフで表示されます。 点にマウスを合わせると、その時点での値を確認できます。
⑤	スクロールバー	データの表示範囲を変更することができます。 データ数が少ない場合は表示されません。

⑥	拡大縮小つまみ	グラフのスケールを変更し、表示数を増減させることができます。
⑦	項目切替	消費電力量、電気料金、CO2 排出量のグラフを切り替えます。
⑧	CSV 保存	CSV ファイルに指定した期間内の消費電力量の計測結果を保存することができます。 保存先とファイル名を指定し保存してください。 形式は通常の計測データ表示同様となります。
⑨	時間毎/累積モード切替	計測された時間ごとに点を表示する時間毎モードと、表示期間内の累計グラフを出す累積モードを切り替えられます。 以下は前ページの図と同じ期間で累積モードに切り替えたときのグラフになります。 
⑩	累計値表示	表示されている期間の累計値を示します。 内容は項目切替で選択されている項目によって変わります。

第4章 ファームウェア更新

Wi-Fi ワットチェッカーには本体と Wi-Fi モジュールの 2 つのファームウェアが存在し、品質向上のためにファームウェア更新をする必要があります。Windows 版ソフトウェアには Wi-Fi ワットチェッカーのファームウェアが内蔵されており、登録されているデバイスのファームウェアが古い場合に更新を行うことができます。

古いバージョンの Wi-Fi ワットチェッカーが登録されている状態でソフトを起動すると、デバイスが読み込まれた後に右のような画面が表示されます。



該当するデバイスを選択し、制御画面下にある[本体ファームウェア更新]、または[Wi-Fi ファームウェア更新]ボタンを押してください。

ファームウェアバージョン	WFWATTCH1 Apr 15 2022 16:05:47 p144
MACアドレス	80:C5:F2:7C:C9:1F
IPアドレス	192.168.11.19

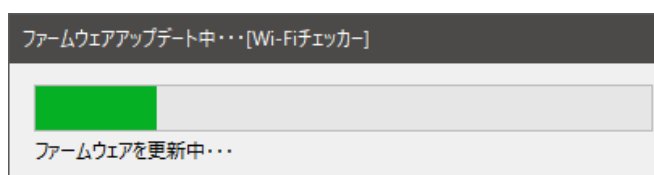
本体ファームウェア更新

更新前の確認ダイアログが表示され、現在のバージョンと更新予定のバージョンが表示されます。[はい(Y)]を押して続行してください。



※右に表示されているバージョンは例です。

アップデート中は進捗バーの画面が表示されます。このとき、ソフトウェアを操作することはできません。



更新が完了すると、成功ダイアログが表示されます。[OK]を押して更新作業が完了となります。

『引き続き、Wi-Fi ファームウェア更新を行ってください。』と表示されているときは Wi-Fi モジュールの更新も行う必要があります。同じ手順でファームウェア更新を行ってください。



製品に関するお問い合わせ

RS-WFWATTCH1 および Windows 版ソフトウェアの技術的なご質問やご相談の窓口を用意していますのでご利用ください。

ラトックシステム株式会社
サポートセンター
〒550-0015
大阪府大阪市西区南堀江 1-18-4
Osaka Metro 南堀江ビル 8 階

TEL. 06-7670-5061
FAX. 06-7670-5069

＜サポート受付時間＞
月曜～金曜（祝祭日は除く）AM 10:00 – PM 1:00
PM 2:00 – PM 5:00

インターネットのホームページでも受け付けています。
HomePage ➡ <http://www.ratocsystems.com>



ご注意

- ☑本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- ☑本書の内容につきましては万全を期して作成しましたが、万一ご不審な点や誤りなどお気づきになられましたらご連絡願います。
- ☑本製品および本製品添付のマニュアルに記載されている会社名および製品名は、各社の商品または登録商標です。
- ☑運用の結果につきましては、責任を負いかねますので、予めご了承ください。

RS-WFWATCH1 FAX 質問用紙
(このページをコピーしご使用ください)

●下記ユーザ情報をご記入願います。

法人登録の方のみ	会社名・学校名			
	所属部署			
ご担当者名				
E-Mail				
住所	〒			
TEL		FAX		
シリアルNo.				
ご購入情報	販売店名		ご購入日	

●下記運用環境情報とお問い合わせ内容をご記入願います。

【パソコン/マザーボードのメーカー名と機種名】
【ご利用の OS】
【接続機器】
【お問合せ内容】
【添付資料】



 個人情報の取り扱いについて

ご連絡いただいた氏名、住所、電話番号、メールアドレス、その他の個人情報は、お客様への回答など本件に関わる業務のみに利用し、他の目的では利用致しません。

